

公益社団法人 日本ボクシング連盟 令和6年度 第10回理事会議事録

1 招集通知年月日	令和 6年12月 4日 (水)		
1 開催年月日及び時刻	令和 6年12月11日 (水)	20:00～	
1 開催場所	テレビ会議用アプリケーション Zoom を使用したオンライン会議		
1 出席・資格確認	理事	18名中	出席 13名 欠席 5名
		議決権数 18個中	13個
	監事	3名中	出席 3名 欠席 0名
	顧問		1名
	オブザーバー		3名

開会 (20時00分)

定款第34条第4項に則り、林田豊専務理事補佐が議長となった。議長は、テレビ会議用アプリケーション Zoom を使用してWEB出席を行っている理事及び監事、オブザーバーの回線が正常に稼働していることを相互に確認し、本理事会は適法に成立した旨を宣した。次いで定款38条2項により仲間達也会長及び高橋直子監事が署名人となることが報告された。書記には細野光史理事、安川浩樹理事が指名され議案の審議に入った。

3. 目的事項

(1) 審議・決議事項

杉崎正明副会長より、1～6の共通事項として、ガバナンスコード適合審査項目に関するものであるとの説明がなされた。

1. 選手選考規程(改正案)について

杉崎正明副会長より、内容について説明があり審議が行なわれ次のおり議決された。

可決 (全会一致)

2. 地方連盟運営者に対するコンプライアンス研修の実施(案)について

杉崎正明副会長より、内容について説明があり審議が行なわれ次のおり議決された。

可決 (全会一致)

3. 倫理・資格審査委員会委員3名の追加について

杉崎正明副会長より新委員として高橋直子氏、石橋正敏氏、鈴木健之氏について説明があり審議が行なわれ次のおり議決された。(3名一括審議)

可決 (全会一致)

4. ブロック協議委員会規則(案)について

杉崎正明副会長より、内容について説明があり審議が行なわれ次のおり議決された。

可決 (全会一致)

5. 利益相反規程の制定(案)について

杉崎正明副会長より、内容について説明があり審議が行なわれ次のおり議決された。

可決 (全会一致)

6. コンプライアンス委員会規則改正(案)について

杉崎正明副会長より、内容について説明があり審議が行なわれ次のおり議決された。

可決 (全会一致)

7. WB傘下の新しいアジア連盟について

仲間達也会長より、ASBC総会参加に関する結果報告があり日本ボクシング連盟が新しいアジア連盟に参加するかの審議が行われ次のおり議決された。

可決 (全会一致)

8. スポンサー規程制定に伴うユニフォームロゴの緩和について

仲間達也会長より、ユニフォームロゴのサイズ拡大等の必要性について説明があり審議が行わ

れ次のとおり議決された。
可 決 (全会一致)

4.その他

(2) 報告事項

1.アジア連盟総会に関して

仲間達也会長より、アジア連盟総会ではなくIBA総会報告であるとの訂正が行われ、その内容について報告された。

2.「スポンサー規程」及び「心得」に関して

岡澤セオン選手より、アスリート委員会が令和6年12月9日に発出した質問書についての説明が行われた。

3.「2024ミズノスポーツメントール賞」の推薦について(追加事項)

仲間達也会長より、ウラジミール・シン氏を推薦したい旨報告があり、後日LINEでの書面決議が行われることが報告された。

以上

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、21時38分に閉会した。

以上の決議を明確にするために、この議事録を作成し、定款第38条第2項に従い出席した仲間達也会長及び高橋直子監事が議事録署名人としてこれに記名押印する。

以上の議事の内容を記録し、これを証するため署名押印する。

令和6年12月11日

議事録署名人

仲間 達也



議事録署名人

高橋 直子

